

後期高齢者の医療費から見る長瀬町の健康状態！

平成27年度～令和元年度の過去5年間の町の後期高齢者（概ね75歳以上）の医療費を用いて、県や同規模自治体と比較しながら町の健康状態の傾向を解説します。

※同規模自治体とは…人口5千人から1万人の全国243団体の中の平均値

1 町全体の基本データ 総人口 7,323人

	高齢化率 (%)	介護認定率 (1号) (%)
長瀬町	35.0	16.6
県	24.8	19.6
同規模自治体	35.6	19.7

(国保データベース (KDB) システム「地域の全体像」令和元年度 (累計) より)

2 健康寿命 (平成29年度)

埼玉県では「65歳以上に達した人が健康で自立した生活を送ることができる期間」とし、介護保険制度の「要介護2以上」になるまでの期間としています。

性別	65歳 健康寿命(年)	県内順位
男性	18.03	12位
女性	20.88	5位

「統計からみた埼玉県内市町村のすがた2020」より

⇒長瀬町は同規模自治体と同様の高齢化率なのに対して、介護認定率は同規模自治体より低いといえます！
また、県内における健康寿命の順位は高い方といえます！

3 一人あたりの後期高齢者の医療費順位

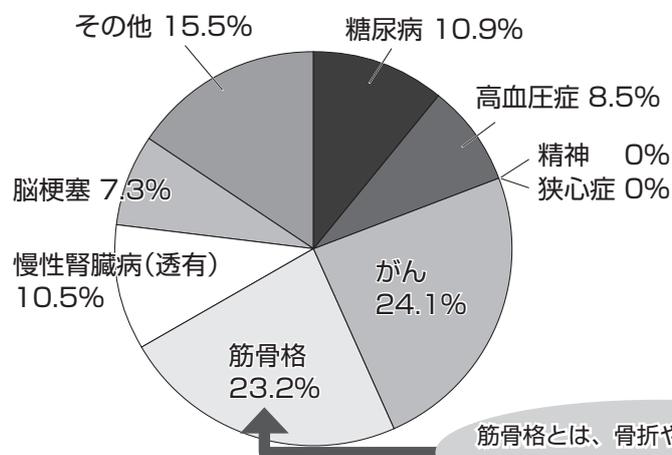
年度	長瀬町の一人当たり医療費月平均 (円)	県内医療費の順位 (72団体中) ※さいたま市区を含む	同規模自治体内順位 (243団体中)	国月平均(円)
平成27	55,557	70	211	71,275
平成28	58,036	68	194	69,722
平成29	55,588	71	220	70,768
平成30	58,491	64	201	70,420
令和元	55,745	72	222	71,424

国保データベース (KDB) システム 健康・医療・介護データからみる地域の健康課題令和元年 (累計) より

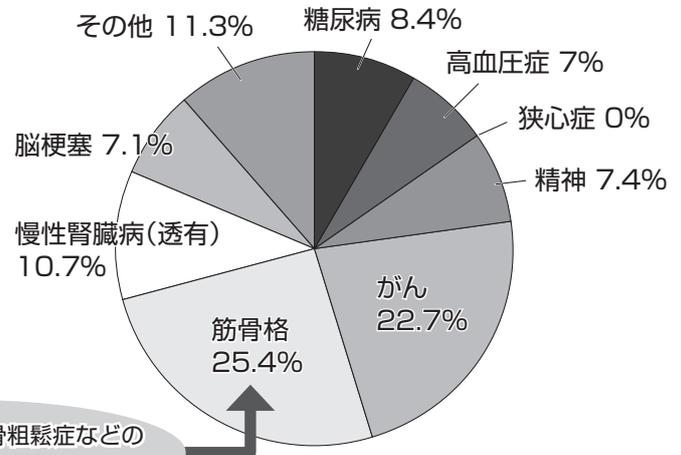
⇒県内の総保険者数、同規模自治体内ともに低い方であり、一人あたりの医療費は安い方といえます！

4 後期高齢者の医療費に占める疾患割合

町の後期高齢者の医療費の割合 (令和元年度)



県の後期高齢者の医療費の割合 (令和元年度)



筋骨格とは、骨折や骨粗鬆症などの筋骨格に関する疾患の総称です！

⇒町の後期高齢者の内訳を見てみると、筋骨格系が1位、がんが2位と続いています。

また、県と比較して特徴的に多い(1.2倍以上)割合を占めているのが糖尿病10.9%(県8.4%)と高血圧8.5%(県7.0%)です。